



はままつ映画祭 短編中心に34本

中区で10、11日上映

開幕は後藤、豊島監督作

映画文化の育成を狙った「はままつ映画祭2018」(静岡新聞社・静岡放送後援)が11月10、11の両日、浜松市中区の木下恵介記念館と鴨江アートセンターで開催される。県立浜松西高卒の映画監督後藤美波さんの作品「ブレイカース」と豊島圭介監督ら浜松北高卒の同級生3人の作品「未来のあたし」の凱旋(がいせん)上映でオープニングを飾る。

映画祭は世界的名監督 品14本や招待作品を含 日は豊島監督が登場する 木下恵介の顕彰を目的 め、2日間で計34本を上 予定。 に2002年に始まった。 映する。

「未来のあたし」は、 開幕を飾る2作品に加え、 業界の第一線で活躍す え、静岡文化芸術大の学 生ら県西部の映像作家の 同級生3人が浜松北高 4本も上映。11日には映 画制作に挑戦した小学生 の短編3本もお披露目さ れる。

0点余りの応募作品か など撮影し、同級生 や同窓生への思いを込 めた。先日やらまいか 大使に就任した榎坂46 の織田奈那さんの初主 演作品。同校や同窓会 を除くと、地元待望の初 上映に注目が集まる。当

はままつ映画祭2018で凱 旋上映される「未来のあたし」 のポスター(浜松市中区)

入場料は1500円 (前売り1200円)。 前売り券は9日午後5時 まで、シネマイラーで販 売している。問い合わせ は、はままつ映画祭事務 局(電話090(9933)9 6558)へ。

(浜松総局・青島英治)